

SHURE MXA920 シーリングアレイマイクロホン

天井から話者の声を収音するシーリングアレイマイク。会議前後のマイクの準備片付けは不要です。

机はPCや資料のために広く使え、アクリル板があっても効率よく収音し、Web会議の質を上げ、生産性の高い会議に貢献します。



MXA920 シーリングアレイマイクロホン製品プロフィール

- ・独自アレイ技術の“オートマチックカバレッジ™”を搭載した、先進の天井設置型マイクロホン
- ・指定したエリア内の音源を検出し自動的に最適な収音ゾーン（ローブ）を生成。音源の移動にも追従
- ・進化した第2世代アレイテクノロジーと内蔵IntelliMix® DSPにより快適な音環境を提供
- ・マイクロホンを意識しない“目に見えない収音”
- ・準備 / 片付けが要らず、触る必要のない“タッチレス”マイクロホンシステム
- ・600mm角のスクエア型、直径635mmのラウンド型の2種類をラインアップ
- あらゆる意匠に溶け込むデザイン
- ・DANTE & PoE対応。イーサネットケーブル1本で音声伝送と電源供給が可能



SHURE MXA920導入事例 | 徳之島天城町役場様 『突然のWEB会議も、スイッチひとつで明瞭な音声に』

■課題

天城町役場は、鹿児島県庁などと連絡を取る際にはWEB会議を利用していました。以前使用していた機器は部屋の規模や音響条件に対して不十分で、少人数の発言しか拾えないうえ、

『マイクから離れると相手に声が届きにくくなる』

『声質が変わって、発言主が誰かなのか、わからなくなる』 などの課題が。

またテーブルの上に何本もマイクを並べる会議では、準備に1週間もの期間がかかっていました。

□効果

マイクの収音性能が向上し、ささやくような小声でも、部屋の隅にいる人の発言でもきれいに収音でき、ストレスなくWEB会議が進められるようになりました。また、スイッチひとつでマイク、スピーカーなどの準備が終わり、設営にかかる時間と手間も大幅に軽減。これにより緊急性の高い会議や、台風時に災害対策本部を設置する際にも、スピーディーに対応できるようになりました。

詳細はこちら：<https://www.shure.com/ja-JP/conferencing-meetings/case-studies/microflex-advance-amagicho-yakuba>

